

2

人間ドック

1 調査目的

人間ドックにおける発見がん患者の精密検査結果の詳細を把握することにより、検診の評価を行い、精度管理の維持・向上を図る。

2 調査対象

- 1] 前年度のがん検診受診者で、精密検査結果が「がん」又は「がん疑い」と報告のあった者
- 2] 前々年度の精密検査結果が前年の調査以降に判明し、「がん」又は「がん疑い」と報告のあった者（翌年度の検診結果等を確認し、担当医と相談の上、対象とするか決定する）

3 調査内容

人間ドックにおける発見がん患者の精密検査結果および治療状況等とし、各がん取り扱い規約に基づいた内容について更なる詳細結果（報告）の把握を行う。

1] 取得方法

調査依頼先に対象者の発見がん追跡調査票を簡易書留にて郵送し、回収する。

- (1) 事業団（理事長）から医療機関（医療機関長）に対し、調査票を送付する方法
- (2) 事業団担当医から精密検査実施担当医に対し、調査票を送付する方法

2] 調査依頼先

対象者の精密検査結果の報告医療機関またはその紹介先医療機関及び精密検査実施担当医

3] 調査期間

初回調査：令和6年9月・・・調査票回収期限：令和6年9月30日

再調査：令和6年11月・・・調査票回収期限：令和6年11月29日

※再調査は、下記の場合に実施

- (1) 初回調査の結果、転院が判明した者
- (2) 初回調査後、新たに精密検査結果が「がん」または「がん疑い」と報告のあった者

4 用語の解説

追跡調査対象者数：精密検査結果でがん又はがん疑いと報告を受けた者

発見がん数：発見がん追跡調査前に、がんと判明しかつその詳細結果を把握できた者も含む

5 令和5年度人間ドックにおける発見がん追跡調査結果

令和7年1月31日現在

	上部消化管		肺がん*2*3			大腸がん
	X線	内視鏡*1	X線	CT	喀痰	
受診者数	6,455	3,504	10,421	792	3,225	11,163
要精検者数	200	106	226	3	1	442
要精検率(%)	3.1	3.0	2.2	0.4	0.0	4.0
精検受診者数	159	74	191	2	1	307
精検受診率(%)	79.5	69.8	84.5	66.7	100.0	69.5
追跡調査数	1	11	12	1	0	15
追跡調査回収数	1	11	12	1	(-)	15
追跡調査回収率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	(-)	100.0
発見がん数	0	8	4	1	0	14
がん発見率(%)	0.00	0.23	0.04	0.13	0.00	0.13
早期がん数	(-)	5	0	0	(-)	11
早期がん割合(%)	(-)	62.5	0.0	0.0	(-)	78.6
陽性反応適中度(%)	0.0	7.5	1.8	33.3	0.0	3.2
		胃：6				
		食道：2				
	子宮頸がん	乳がん	前立腺がん*4	腹部超音波*5	甲状腺がん*4	
受診者数	2,824	3,444	1,803	11,448	377	
要精検者数	64	110	97	284	15	
要精検率(%)	2.3	3.2	5.4	2.5	4.0	
精検受診者数	48	99	81	198	9	
精検受診率(%)	75.0	90.0	83.5	69.7	60.0	
追跡調査数	0	11	21	10	4	
追跡調査回収数	(-)	11	17	8	4	
追跡調査回収率(%)	(-)	100.0	81.0	80.0	100.0	
発見がん数	0	11	3	4	4	
がん発見率(%)	0.00	0.32	0.17	0.03	1.06	
早期がん数	(-)	10	(-)	(-)	(-)	
早期がん割合(%)	(-)	90.9	(-)	(-)	(-)	
陽性反応適中度(%)	0.0	10.0	3.1	(-)	26.7	
				肝臓：1		
				膵臓：1		
				腎臓：2		

*1 医療機関を受診し結果が把握できたものすべて含む

*2 最終読影の結果、がん疑い以外で要精検となった者を除く

*3 0期、I A1期を早期がんとして計上

*4 早期がん数、早期がん割合は算出せず

*5 早期がん数、早期がん割合、及び陽性反応適中度は算出せず